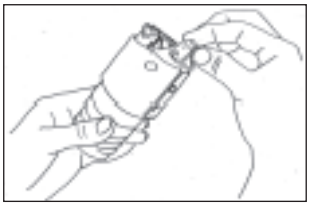
技術情報

ユニデックスの工具径調整方法

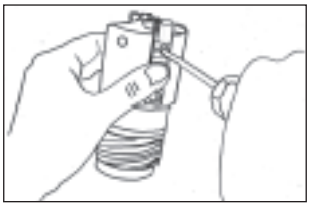
DEEP HOLE MEISTER

ユニデックスの工具径は出荷時にマスターインサートにてセットされておりますが、 インサートの公差でばらつきが生じますので、 インサートのコーナチェンジの際には必ず下記要領に従って外周刃カートリッジを調整し、 工具径を正しくセットしてください。

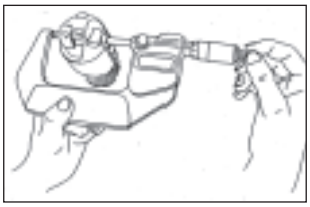
注意：インサートのコーナチェンジ後の工具径が加工穴径に対して大きく違うと工具本体やパーツの破損、ひいてはワークへ重大な損害を与えるトラブルの原因になる場合があります。



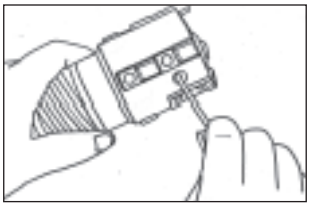
1. 計測時のパーツ干渉を避けるため、 中間カートリッジを取り外します。

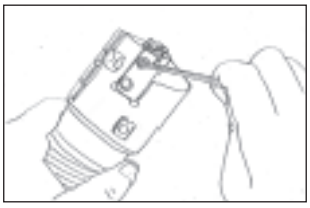


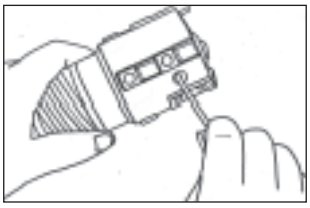
2. 径決めガイドパッドを工具径計測位置にセットします。
   - 2-1. 使用位置にある径決めガイドパッドの取り付けネジを外して、 工具径計測位置にスライドさせます。
   - 2-2. 取り付けネジで工具径計測位置に固定します。



3. マイクロメーターで工具径を計測します。
   工具径の推奨値は加工穴径に対して h8 公差です。
   - ▶ 推奨値から外れている場合、 手順4. に従って調整します。
   - ▶ 推奨値内に入っている場合、手順5. 以下の作業を行います。

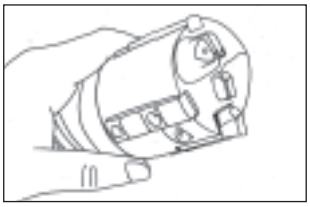






4. 外周刃カートリッジの径を調整
   - 4-1. 外周刃カートリッジの取り付けネジをいったん緩め、 仮締めします。
   - 4-2. 外周刃カートリッジの2本の径調整ネジで工具径を調整し、 マイクロメーターで計測し、所定の径にセットします
   - 4-3. 取り付けネジを本締めします
   - 4-4. 再度、 工具径をマイクロメーターで計測して、 所定の径になっているか確認します。なっていない場合、 (4-1) からやりなおします。

注意：外周刃カートリッジの径調整ネジは、 必ずテンションがかかった状態にして使用してください。 緩んだままの状態で使用すると、 カートリッジが加工中に切削抵抗で移動して事故の原因になることがあります。



5. 径決めガイドパッドを使用位置へ戻して、 取り付けネジで固定します。
6. 中間カートリッジを取り付けネジで固定します。

注意：インサートの交換時に、 全てのネジが正しく締め付けられていることを確認してください。特に加工時にビビリがあった後は、 正しく締め付けられたネジでも緩んでいることがありますので、 必ず確認をしていただくようにお願いします。